

「香り樹木225選」の提案

2010年11月7日 日本造園学会関東支部大会 口頭発表

内田 均(東京農業大学短期大学部環境緑地学科)
ほか日本植木協会員6名

1. はじめに

2001年 環境省 「**かおり風景100選**」事業を実施。

良好な**かおり環境を保全・創出しよう**とする地域の取組みを支援する一環。



都市・生活型公害化した**悪臭問題の解決** = 「**かおり環境**」 新しい考え

2006年 環境省主催、におい・かおり環境協会、日本アロマ環境協会共催、
日本植木協会協力



「**かおりの樹木・草花**」を用い「**みどり香る街づくりコンテスト**」企画。

香りによる**園芸療法**としてのアロマセラピー・**ガーデニング**



香り樹木の要望が高まり、**多様なニーズへの対応**が急がれている。

※**香り樹木の樹種選定**を行い、**情報発信**する。

2. 調査方法

緑化樹木の生産・販売・施工に精通する
日本植木協会会員

造園歴 50年2名、40年1名
30年2名、20年1名 計6名



1999年発行「香り樹木－緑化、ガーデニング、アロマ
セラピーのための一覧表」を参照

＋ 現地調査 ＝ 香り樹木225樹種の選定

香り樹木について

(1) 香りの部位: 花、葉・枝・幹、実 (2) 香る時期

(3) 香りの強さ:

① 特に強い・・・5m以上離れて香る

② 強い・・・2～3m離れて香る

③ 中位・・・1m位離れて香る

④ 弱い・・・30cm位離れて香る

⑤ 微弱・・・鼻を近づけると香る

⑥ 悪臭

(4) 樹形 (自然樹形・人工樹形・落葉樹形)

花 (アップ)

ランク分け

写真撮影

結果 香り樹木 花 香りの強さランク

①特に強い・・・5m以上離れて香る 20種



クチナシ

オオヤエクチナシ

キンモクセイ

ギンモクセイ

ロウバイ



テイカカズラ

ヒイラギ

チョウジガマズミ

オオチョウジガマズミ

オオチョウジガマズミ
'カールセファラム'

結果 香り樹木 花 香りの強さランク

①特に強い・・・5m以上離れて香る 20種



ジンチョウゲ



スイカズラ



ニオイバンマツリ



ハゴロモジャスミン



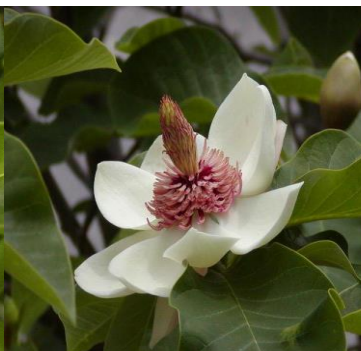
タイリンミツマタ



グレープフルーツ



タチバナ



ウケザキオオヤマレンゲ



ホオノキ



カラタネオガタマ

結果 香り樹木 花 科別

①特に強い・・・5m以上離れて香る

科 名	樹 種 名	計
モクセイ科	ハゴロモジャスミン ・ キンモクセイ ・ ギンモクセイ ・ ヒイラギ	4
モクレン科	ウケザキオオヤマレンゲ ・ カラタネオガタマ ・ ホオノキ	3
レンプクソウ科	オオチョウジガマズミ‘カールセファラム’ ・ オオチョウジガマズミ チョウジガマズミ	3
アカネ科	オオヤエクチナシ ・ クチナシ	2
ミカン科	グレープフルーツ ・ タチバナ	2
スイカズラ科	スイカズラ ・ ニオイバンマツリ	2
ジンチョウゲ科	ジンチョウゲ ・ タイリンミツマタ	2
キョウチクトウ科	テイカカズラ	1
ロウバイ科	ロウバイ	1

香り樹木香りの強さランク ①特に強い

葉・枝・幹 5種



ゲッケイジュ



サンショウ



タムシバ



ニッケイ



ミズメ

実 2種



ユズ



カリン

結果 香り樹木 花 香りの強さランク

②強い・・・2～3m離れて香る 31種

※()内は香る時期(月)

ウメ(1-3中)	ダイダイ(4-6)	ニセアカシア(5)
サルココッカ ルシフォーリア(2-3)	ユズ(4-6)	ミカン(5)
ロニセラ フラグランティシマ(2-3)	コブシ'ワダスメモリー'(4上-4中)	イングリッシュラベンダー(5-6)
ガスマミ ホドナンテンシス(2中-3中)	ニオイガスマミ'ジュティ'(4上-4中)	ヒメタイサンボク(5-6)
ウチワノキ(3上-4上)	ニオイシュロラン(4中-6)	フレンチラベンダー(5-6)
アケビ(3中-4上)	オオチョウジガスマミ'オーロラ'(4下-5上)	キンカン(5-9)
ミヤマガンショウ(3下-4上)	ノダフジ(4下-5上)	ゲッキツ(7-8)
ナニワズ(3下-4中)	ヤマフジ(4下-5上)	ヒイラギモクセイ(10中-10下)
オスマンサス テラバイ(4)	アマナツ(5)	ナワシログミ(11-12)
ニオイシャクナゲ(4-5)	ウンナンバイカウツギ(5)	
ライラック(ムラサキハシドイ)(4-5)	カラタチ(5)	



ウメ

アケビ

ライラック

ノダフジ

イングリッシュラベンダー

ナワシログミ

※()内は香る時期(月)

香りの強さ		樹種名		
		花		
③ 中位	1m 離れて香る	シナマンサク メディア系(1-3)	メギ' グリーン カーペット'(4-5)	オオヤマレンゲ(5中-6上)
		サルココッカ フラグランス(2-3)	ミヤマシキミ(4上-4中)	ミツバウツギ(5下-6中)
		ヒメサザンカ(2-5)	タムシバ(4中-4下)	ボダイジュ(6)
		シナマンサク(2下-3上)	シャリンバイ(4中-5中)	アメリカリョウブ(6-7)
		ビブルナム ティヌス(3)	アメリカボタン' ハイヌーン'(4下-5上)	オオバボダイジュ(6-7)
		マンサク'アーノルド プロミス'(3)	セイシカ(4下-5上)	シナノキ(6-7)
		ニオイトサミズキ(3-4)	ボタン(4下-5上)	シャシャンポ(6-7)
		モクレイシ(3-4)	ハマナス(4下-5下)	タイサンボク 'リトル ジェム' (6-11)
		ゴモジュ(3下-4)	アメリカヒトツバタゴ(5)	タイサンボク(6中-6下)
		オガタマノキ(3下-4上)	ニオイツツジ(5)	ブツレア(6下-10中)
		クレマチス アーマンディー (3下-4上)	ヒイラギナンテン アクイフォルウム (5)	ビワ(7-8,11中-1中)
		ミツマタ(3下-4上)	アベリア シネンシス(5-6)	アベリア モーサネンシス (7下-11上)
		アーモンド(3下-4中)	ガクウツギ(5-6)	クサギ(8下-9)
		フジモドキ(3下-4中)	ゴンズイ(5-6)	ウスギモクセイ(9上)
		セイヨウニワトコ(4)	トベラ(5-6)	サザンカ(11-12)
シデコブシ(4)	ヒメシャリンバイ(5-6)			
メギ' オレンジキング'(4-5)	バラ(5上)			

49種

香りの 強さ		樹種名		
		花		
④ 弱い	30 cm 離 れ て 香 る	ボケ(1-4)	モクレン(4中-5上)	エゴノキ'ピンクチャイムス' (5中-6上)
		マンサク(2)	クレマチス モンタナ 'ウィルソニー' (4下-5中)	オトコヨウゾメ(5下)
		ヒイラギナンテン(メディア系) (2下-4)	クレマチス モンタナ 'エリザベス' (4下-5中)	カシワバアジサイ(5下-6下)
		ウンナンオウバイ(3-4)	ブルーベリー(4下-5中)	サイカチ(6)
		コブシ(3-4)	コガクウツギ(5)	ギンバイカ(6-7)
		アセビ(3-4上)	セイヨウバイカウツギ'ベルエトワール'(5)	リョウブ(6-7)
		ハクモクレン(3-4上)	ハイノキ(5)	ネズミモチ(6-7中)
		ヒマラヤアセビ(3-4上)	ヒトツバタゴ(5)	ノリウツギ(6上-7中)
		スモモ(3下-4上)	マルバアオダモ(5)	シルバープリペット(6中)
		フォザギラ(ブルー・ミスト)(4)	マルバウツギ(5)	アベリア(6中-11中)
		フォザギラ(モント・アリー)(4)	ガマズミ(5上-5中)	シマトネリコ(6下)
		アオダモ(4-5)	ゴマギ(5上-5中)	チャノキ(10-11)
		ミズキ(5-6)	キソケイ(5-6)	ヤツデ(11-12上)
		斑入りミズキ(4-5)	クロロウバイ(5-6)	ニオイツバキ(11中-3)
		サクラ'シズカニオイ' (4上-4中)	トチノキ(5上-5下)	ヒイラギナンテン'チャリティー'(12-1)
サクラ'スルガダイニオイ'(4中)	エゴノキ(5中-6上)	47種		

※()内は香る時期(月)

香りの強さ		樹種名		
		花		
⑤ 微弱	鼻を近づけると香る	アンズ(3下-4上)	アロニア アルブチフォリア(4下-5上)	リュウキュウツツジ(5)
		ソメイヨシノ(3下-4上)	オオムラサキツツジ(4下-5上)	イヌエンジュ(7)
		モモ(3下-4上)	ヒラドツツジ(4下-5上)	エンジュ(7-9)
		リンゴ(4-5)	モチツツジ(4下-5上)	11種
⑥ 悪臭		シキミ(3-4)	コクサギ(4-5)	ニワナナカマド(6-7)
		ハマヒサカキ(3-4,10-2)	ビグノニア(5上-6上)	キダチチョウセンアサガオ (6上-11中)
		ヒサカキ(3-4,10-2)	クリ(6)	
		ヤマナシ(4)	シイノキ(6)	10種



シキミ



ヒサカキ



ビグノニア



クリ



シイノキ

表一 科別にみた香り樹木(上位)

部位	科／香りの強さ	特に強い	強い	中位	弱い	微弱	悪臭	合計
花	モクセイ科	4	4	2	8			18
	バラ科		1	6	4	5	2	18
	モクレン科	3	3	6	3			15
	レンプクソウ科	3	3	3	3			12
	ツツジ科		1	3	3	4		11
	ミカン科	2	7	1			1	11
葉	クスノキ科	2	6	1				9
枝	ヒノキ科		2	2	2			6
幹	シソ科		3				2	5
実	バラ科	1	2	3	1			7
	ミカン科	1		2				3
	ツツジ科		1		1			2

表-3 花、実別にみた香り樹木の香る時期

部位	香りランク	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	(月)
花	①特に強い	1	1	2	6	8	8	3	0	2	2	1	1	
	②強い	1	4	8	15	17	7	2	2	1	1	1	1	
	③中位	2	4	14	20	19	15	8	5	5	4	4	2	
	④弱い	3	4	9	18	22	14	5	1	1	2	4	3	
	⑤微弱	0	0	3	8	6	0	2	1	1	0	0	0	
	⑥悪臭	2	2	3	5	2	5	2	1	1	3	3	2	
	計	9	15	39	72	74	49	22	10	11	12	13	9	
実	①特に強い	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	
	②強い	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	0	
	③中位	2	2	1	0	0	2	1	1	1	4	3	3	
	④弱い	0	0	0	0	0	2	2	2	3	3	1	0	
	⑥悪臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
	計	2	2	1	0	0	4	3	4	7	14	9	6	

まとめ

緑化樹木の生産・販売に携わる造園歴20～50年の6名で、「香り樹木」
225種の樹種選定を部位別・香りの強さ別・香る時期別に行った。



■花による香り樹木は、

- ・ ①特に強い20種、②強い31種、③中位49種、④弱い47種、
⑤微弱11種、⑥悪臭5種 計168種を選定できた。
- ・ モクセイ科・バラ科・モクレン科が多かった。
- ・ 4月・5月に香る樹木が全体の4割強あった。

■葉・枝・幹が香る樹木は、

- ・ ①特に強い5種、②強い17種、③中位6種、④弱い4種、
⑤微弱1種、⑥悪臭5種 計38種を選定できた。
- ・ クスノキ科・ヒノキ科・シソ科が多かった。
- ・ 一年中香りがする。

■実が香り樹木は、

- ・ ①特に強い2種、②強い4種、③中位8種、④弱い4種、
⑤微弱0種、⑥悪臭1種 計19種を選定できた。
- ・ バラ科・ミカン科が多かった。
- ・ 10月7割強・11月5割弱が香ることが判明した。

参考①
2013
4.13
朝日新聞

調査の方法 朝日新聞デジタルの会員に登録していただいた方を対象に、ウェブサイトで3月下旬にアンケートを実施。回答者は1311人。設問は、現在発売中の芳香剤の商品名などをと、編集部で独自に作成した。70種類近い香りの中から、最大五つまで選んでもらった。20位以下は②1沈香 ③カモミール ④イチョウ ⑤メロン ⑥ミカン ⑦クチナシ ⑧ローズマリー ⑨ウメ ⑩マスカット ⑪レモン グラスと続いた。

RANKING

好きな香り

1位

レモン



27% **354票**
「疲れて頭がボーッとした時、スーッとする」(愛知、60歳男性)、「落ち込んだ時、いつも元気をもらう」(大阪、65歳女性)

2位

ラベンダー



24% **311**
「小説『時をかける少女』で、ヒロインがラベンダーの香りを嗅ぐとタイムトラベルする設定が印象的」(千葉、53歳男性)

3位

オレンジ



22% **284**
「職場に毎日、弁当とともにオレンジを持参する人がいる。食べ始めると、いい香りで周りもリフレッシュ」(山形、55歳男性)

4位

バラ、ローズ



20% **265**
豪華さと幸福感が人気。「ゴージャスな気分になれる。お風呂など、リラックスしたい時には絶対ローズ!」(兵庫、39歳女性)

4位

キンモクセイ



20% **265**
秋の香りの代表格。「秋の初め、どこからともなく漂う香りをもとに木を探す」(東京、69歳女性)

6 **ヒノキ** 19% **255**
「我が家では望むべくもないが、檜風呂にゆったりつかっていると心が落ち着く」(東京、70歳男性)

18%

7 **グレープフルーツ** 230
「よく食べる果物だから親しみがあがる」(神奈川、69歳男性)、「体にいいような気がする」(広島、57歳男性)

7 **コーヒー** 18% **230**
「味よりも、むしろ入れる時の香りがたまらない」(広島、43歳女性)。一日の始まりの香り、との声も

9 **ライム** 17% **227**
「夏場になると汗を大量にかくため、消臭スプレーは欠かせない。特にライムの香りがお気に入り」(静岡、40歳男性)

10 **ユズ** 16% **211**
「料理には欠かせない。皮を冷凍している」(神奈川、74歳女性)、「ミントとともに、口に入れる芳香剤」(千葉、28歳女性)

11 **せっけん** 16% **209**

12 **ミント** 14% **179**

13 **ジャスミン** 14% **165**

14 **ピーチ、モモ** 12% **157**

15 **緑茶** 10% **135**

16 **白檀、サンダルウッド** 10% **134**

17 **ジンチョウゲ** 10% **130**

18 **バニラ** **128**

19 **リンゴ、青リンゴ** **109**

20 **シナモン** **81**

10%

自然が持つ「癒やし」の力に支持

最近、スーパーなどに並んだ洗剤や制汗剤、芳香剤などの、「香り」の選択肢の多さには驚かされます。「○○ブリーズ」「△△ブーケ」など、香りを想像するのが難しい商品名も。そんな市場の動向をよそに、読者の間では「強い香りは苦手」「できるだけ自然の香りを楽しみたい」といった声が目立ちました。

be
ランキング

欧米人に「好きな香り」を尋ねたり、むせかえるような香水の名前を列挙するのかもしれない。だが日本人の場合、「香り」と聞くと、果実や花など自然本来の素朴な香りを思い浮かべる人が大半なのかも、という印象を受けた。

今回のランキングでも、堂々の1位を飾ったのはレモン。3位はオレンジだった。「いらいらした時、レモンやミカンの香りのキャンディーを食べるとリラックスできた」（奈良、48歳女性）。「オレンジやカモミールの香りを嗅ぎながら眠る。寝付きが良くなった気がする」（東京、37歳女性）。柑橘系の香りが持つ不思議な効力を語る人は多い。

芳香剤の定番中の定番でもあるラベンダーは2位にランクイン。

「お風呂にラベンダーを浸したバケツを置いておくと、蒸気とともに部屋中にうっすらと香りが広がり、楽しめる」（東京、53歳女性）。「女房がラベンダー好きなので、日本はもとより外国のラベンダー畑にも連れて行っている」（兵庫、65歳男性）。

自然が持つ「癒やし」の力。香りは日々の生活を豊かにする。

美しき思い出 本末転倒嘆く

4位のキンモクセイなどにまつわる美しい思い出話も、たくさん寄せられた。

「中学1年の時、部活動に急ぐ小径で、清楚な白いワンピースの少女が木漏れ日に輝いていた。その時に香っていたキンモクセイが印象的」（神奈川、52歳男性）。

「小さい頃、雨の翌日に、水たまりに落ちたキンモクセイを集めて友達と遊んだ。手にこすりつける」と花の香りが手に移り、大人の使

好きな香り

刀に支持

be ランキング

う香水に近づけた気がしてうれしかった」(兵庫、45歳女性)。

中には、人工的な香りに幼い頃の思い出を重ねる人もいる。滋賀県の女性(37)は小学校時代、「におい玉」という小さな粒状のおもちやを集めていた。「粒にいろんな色や香りがついていて、ガチャガチャ(カプセルトイ)で買える。メロンの香りはなかなか出てこなかった。だから今も『高級』というイメージがある」

とはいえ、人工的な香りそのものへの拒否反応を訴える回答も驚くほど多かった。

「洗剤や柔軟剤の香りがきつすぎる。新しい香りにどんどん変わるので、詰め替えて使い続けることができない。人工的な香りで洗濯が楽しくなるわけがない」(千葉、31歳女性)。「なんでこんなに香りをつけたがるのだろう。そ

のものの持っている香りや匂いがわからなくなりそう」(神奈川、60歳女性)。シビアな意見だ。

今回、上位に食い込んだラベンダーやキンモクセイに関して、人工の香りが自然の香りの魅力を阻害するという、本末転倒の事態を嘆く人が少なくなかった。

東京都の男性(55)は15年ほど前、高速道路のサービスエリアで「ラベンダーソフトクリーム」を購入した。本物のラベンダーをかいだ経験はなかったが、ドラマで見た北海道・富良野のラベンダー畑にあこがれを抱いていたのだ。だが一口食べた瞬間、「トイレの臭い」が口中に広がった気がして、絶句した。「よくあるトイレの芳香剤の香りだったのか」。それきりラベンダー畑に行きたいとは思わなくなった。

キンモクセイも、トイレの芳香剤では一昔前までポピュラーだった。「せがれたちが小さい頃、本物のキンモクセイの香りを嗅ぐと大きな声で『お便所の匂い』と騒いで恥ずかしかった」(茨城、64歳男性)。

良くもあしくも、香りは私たちの暮らして深く結びついている。季節は春。明日は駅までの道を少し速回りして、道ばたに咲いた花々に顔を近づけてみよう。寄せられた体験談に触発され、そんなことを思った。

(寺下真理加)